

媒体名:生涯教育新聞
掲載日:2007年2月28日
出版社名:生涯教育通信社

対話による子ども脳の活性化

環境対話キャンプ関東版開催



今回は全国環境対話キャンプ」に取り
から24世帯の組んでいる。同キャンプ
では、軽度発達障害児(L
の同キャンプ D児、ADHD児他)約
に参加した。 20〜30組の家族を、臨床
平山教授 トレーナーと呼ばれる研
は、ADHD 修を受けた学生ボランテ
LD・AS イアとスーパーバイザー
いる。

・行為障害・ 環境対話法とは、子ど
広汎性発達生 オローし「環境対話法」
涯(自閉症) を使ったトレーニングを
と、診断され 行う。同キャンプはトレ
た子どもや大 ーナーなども含め120
人規模で平成4年よの半
年に1回の頻度で実施
する。今回で24回目の開催
の結果として、症状を改
善する方法だ。

2月16日(金)から18日
(日)、神奈川県立三浦ふれ
あい村で、環境対話研究
会(主宰/平山諭倉敷市 一環として、軽度発達障
立短期大学教授)主催の
「環境対話キャンプ関東
版」が、開催された。

「環境対話法」を日常生
に活用する
HP/[http://www.jpia
min-ps.com](http://www.jpia.min-ps.com)